

## 医療事故等防止対策委員会の報告

外来通院中の患者さんにおいて、CT検査結果の説明が検査の約5カ月後となった事案が発生しました。

病院長は山形大学医学部附属病院医療事故等防止対策委員会を開催し、審議した結果、医師が検査後すみやかに説明の機会を設けず、説明を5カ月後の外来受診日としたことは不適切であると判定しました。

山形大学医学部附属病院はご本人、ご家族へ説明、謝罪するとともに、本事例の発生についてホームページに公表することといたしました。

今後再発防止の徹底をはかります。

平成27年12月15日

山形大学医学部附属病院長 久保田 功